



男女がともに参画できる社会の実現を目指して

第39号

2018.9

シリーズ **10** **今、輝く人**

世代を超えて
輝く女性



旧忍町信用組合店舗

目次

- ・今、輝く人
「ママが活躍するカフェ」1~2
「私らしさをもとめて」3
- ・今後の講座の予定4
- ・ぎょうだ男女共同参画フォーラム20185
- ・講座報告5
- ・「VIVAぎょうだ」からのお知らせ6
- ・編集後記6

自分の思いを大切にして、
自分らしく輝いて働いている女性たち。
子育て中のママたちと、
長年、福祉の現場で働いている女性
を紹介します。

行田市が市指定文化財である
旧忍町信用組合店舗を活用し
て、「市民や観光客の憩いの場」と
「子育て世代の活躍」のために企
画しました。



一緒にメニュー作りに奮闘しているママたち

ママが活躍する
カフェ
オープンへ



預けて働くことの悩み

☆仕事についての思いは？

「経済的に働きたいけど、子どもを預けるのが難しい。」
 「仕事をしている人がうらやましく思えて、働けない自分が悲しかった。」

☆参加してよかったこと

「働くためには、子どもを預けなければならぬことで悩んでいましたが、子どもを連れて働けるのがよかったです。」



打ち合わせ中

◆仕事はしたい、でも母親として子どもと向き合う時間も大切にしたいという気持ちや、預ける場所・費用など、育児と仕事の両立にはたくさん問題があるようです。

子育てしながら

”新しい私”に…

☆カフェのメンバーになって

「新しいつながりができた。」
 「毎日が同じ生活だったけど…今はやりがいがある。」
 「仕事で認めてもらえることがうれしい！」
 「出産前に働いていたときのような気分になった！」



カフェの下見

◆ママたちは子育て以外のところで人や社会とのつながりを持つことで、「自分らしく」働ける喜びを感じているようです。

ママがんばって！

☆やりがいとは？

「地域の役に立ちたい。」
 「みんなが集まりやすい所になればいいな。」

「私がカフェのことで忙しくしている、子どもが『ボクにもなにかできるかな』と言ってくれました。育児だけをしている時よりは忙しくなりますが、それ以上の価値があると思います。」



ママがんばって!!

◆一生懸命頑張っているママの姿は、子どもの目にも輝いて映るようです。ママが笑顔で働いているのは、子どもにとっても、良い影響を与えるものなのかも知れません。

私らしく

子育ても仕事も！

◆取材をして、ママたちのカフェへの思い、やる気を強く感じました。「子育てをしながらも自分らしく働ける場」を見つけたようです。

地域のあたたかい理解・支援が必要だと思いました。

★カフェ運営団体の行田レインボータウンワークでは、ママ達を応援するために、子連れでも働ける取組みや環境作り等にチャレンジしています。また、一緒にママ達を応援してくれる幅広い世代の方を募集しています。

【問い合わせ先】

<http://oshimachicafe.main.jp/>



是非、一度足を運んでください。

9月22日オープン！

福祉に就いて三十七年

私らしさを
もとめて



中村 信子さん

私自身が高齢者の仲間入り
役に立っている
共に愉しみたい
そんな思いで日々介護の仕事
やボランティアで活動してい
ます。
必要とされていることが
エネルギーとなっています

児童虐待の 母親の姿から

福祉の理念や対人援助技術を学
び、子育てをしながら、児童相談所
で電話相談の仕事に就きました。
昭和50年代は県内でも核家族化
が進み、子育ての悩みや不安を抱

えた親が増えていて、電話で相談
を受けていました。

子どもの不登校や非行などの不
安や焦りから、反省しながらも「虐
待」を繰り返してしまふ。

そんな親の気持ちに寄り添い傾
聴しながら来所相談や治療等につ
いて勧めていました。

同時期に虐待防止センターでボ
ランティアをし、そこで「児童虐
待」について学ぶうち、「自分らし
く生きる」ことを意識するようにな
りました。

カウンセリング、心理療法など
を行うことで、とらわれから解放
されていく母親を見て、私自身が
解放されていない「いい子ぶりっ
子」、だったことに気がきました。

福祉施設で働いて

電話の相談ではなく、現場の体
験を積みたたくて高齢者と身体障害
者が入所している施設で働き始め
ました。

当時、施設では入居者に対する
制限も多く、不自由な生活を強い

られているのが現実でした。

それらの方々の待遇改善のた
め、自治会を立ち上げる活動など
にも参加し、私自身も少しずつ成
長していることを実感しました。



介護保険認定の 仕事を通して

57才でケアマネージャーの資格
を取得しました。対象者のご自宅
や病院施設を訪問し、日常生活の
様子や心身機能を調査させていた
だきました。

10年近くの間、様々な人生を伺っ
てきました。感動や出会いがあり、
先輩方の生き方からたくさんこの
とを学びました。

七十才になった今 思うこと

★だれもが自分らしく幸せに！

様々な福祉の現場に身を置いて
37年。虐待などの現実も見てきま
した。

「虐待」は児童に限らず、高齢者・
障害者・病人等、また、在宅でも施
設でも起こりうるものです。

福祉を一言で言うとうと「みんなの
幸せ」です。これは、簡単なようで
難しいことだと思っています。

誰もが安全に安心して「自分ら
しく幸せ」に生きられるお手伝い
ができたらいいなあと思い、今も
福祉の現場で働いています。



今後の事業予定

女性活躍推進事業

就職支援 セミナー

どんな仕事にどのくらいの求人があるのか、どんな働き方があるのかを知り、自分に合った就業条件を整理しましょう。

- 日時** 9月26日(水) 午後1時30分～3時30分
会場 ハローワーク行田(行田市長野943)
定員 18名
対象 就職を希望する女性
その他 雇用保険受給者で
 ご希望の方には受講証明書を発行いたします



～ブラジリアン柔術で心身ともに鍛える～

格闘技で 自己防衛!



近年、無差別な凶悪犯罪によって多くの方が被害に遭われています。いざという時のために自分の身を守り、また、上手にストレスを発散させる秘訣を教えます。格闘技のチェスと言われる柔術で、全身を動かして頭脳も鍛えませんか。

- 講師** Marcio Reis氏(CHECKMAT JAPAN)
日時 10月27日(土) 午後1時30分～3時30分
会場 行田グリーンアリーナ柔道場
定員 30名
対象 市内在住・在勤・在学の男性

仕事に活かせるパワーポイント講座 ～操作の基本～

パワーポイント 講座

プレゼンテーションで活躍するパワーポイントの基本操作をしっかりとマスターし、就職活動に役立つスキルを学びます。

- 講師** 澁澤高雄氏(リンク学院学院長)
日時 10月25日(木) 午後1時～4時
会場 中央公民館PC研修室
定員 18名
対象 市内在住・在学で
 就職活動を考えている方



～素肌美で差をつける～ スキンケア講座

スキンケア 講座

輝きながら働くために、内面も外見も磨くための身だしなみを学びます。これからの就業にきっと役立ちます。

- 日時** 11月9日(金) 午後1時30分～3時30分
会場 男女共同参画推進センター
 VIVAぎょうだ学習室
定員 20名
対象 市内在住・在学で
 就職活動を考えている方



意識啓発講座

フラワーアレンジ 講座

彩り豊かな花々を手軽に生けることができるフラワーアレンジメントを通じて、暮らしの中の潤いやゆとりを考える講座を開催します。

- 講師** 橋本富江氏(行田市男女共同参画推進センター登録団体)
日時 12月27日(木) 午後10時～正午
会場 男女共同参画推進センター
 VIVAぎょうだ学習室
定員 30名
対象 市内在住・在勤・在学の方



昨年度の様子



詳細については、市報ぎょうだやホームページ等でお知らせします。是非、御参加ください。

事業報告

親子料理講座

平成30年7月21日(土)御菓子司 花扇の高橋隆先生と高橋功典先生の指導のもと、親子で和気あいあいと伝統和菓子の練り切り作りに挑戦しました。

参加者の声

- * 初めての和菓子作りで、コツを掴むまで難しかったです。とても楽しかったです。
- * 和菓子の良さをとても感じました。日本の技術が学べて良かったです。
- * 普段出来ないことが出来て、良かったです。親子で会話しながら良い思い出が出来ました。

メニュー

- 季節の練り切り
・蚊取り線香
・すいか
・ひまわり



在宅ワーカー育成セミナー 入門コース

平成30年7月13日(金)午前10時から、在宅ワークを始めるための基礎知識や心得、必要なスキルが習得できるセミナーを埼玉県・行田市・加須市・羽生市主催で開催しました。

参加者の声

- * 漠然としたイメージしかなかったのが、実際に在宅ワーカーとして就業されている方の顔と生の声が聞けて良かったです。
- * 久しぶりに仕事について前向きに考えられました。家でネットや求人情報誌を見ているだけより、積極的な気持ちになります。
- * 企業が在宅ワーカーに対して感じているマイナスの本音が、所々聞けて良かった。



女性活躍推進事業を実施しています

行田市女性活躍推進ネットワーク会議の開催

女性の活躍を推進する施策について、事業者、学識経験者、行政機関その他関係団体が連携して合理的かつ効果的に実施するため、ネットワーク会議を開催します。

- 第1回ネットワーク会議を7月24日(火)に開催しました。

会議の内容

- ・平成30年度女性活躍推進事業計画等について

- 第2回ネットワーク会議を10月に、第3回ネットワーク会議を平成31年1月に開催を予定しています。



くるみん認定・プラチナくるみん認定を取得しませんか?

埼玉県では、平成30年6月末時点で、78社がくるみん認定、3社がプラチナくるみん認定を受けています。

「くるみんマーク」は、子育てサポート企業として厚生労働省から認定された企業が使うことができ、「働きがいがあり、働きやすい企業」「社員を大事にする企業」であることを示すマークです。このマークを商品等につけて、自社の内外にアピールすることで、企業のイメージアップ、優秀な人材の採用・定着等が期待できます。働きやすい環境を整えて、くるみん認定やプラチナくるみん認定を目指しましょう。詳しくは、下記の厚生労働省のページをご覧ください。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/kurumin/index.html



くるみんとプラチナくるみん認定マーク

二人の関係は大丈夫かな?チェックしてみよう

「不安」や「つらい」気持ちを抱えていませんか?あなたが悩んでいるようであれば、信頼できる友達や大人に相談してみましょ。ひとりで悩まず、ご相談ください。

※一つでも当てはまればデートDVの可能性がります。

相手からこんなことされていませんか?

- カットになると、暴力をふるわれる
- 勝手に携帯電話のメールをチェックされる
- 自分の行動を報告させられる
- 気に入らないと、無視される
- すぐに「バカ」「ブス」等といわれる
- 相手の言うことを聞かないと怒られる
- 無理やり、キスやセックスをさせられる
- 貸したお金を返してもらえない

あなた自身は?

- 恋愛がつらいと思うことがある
- 友だちとの付き合いが悪くなった
- 相手が怒るのは自分が悪いからだと思う
- 相手のことが怖いと思うことがある



ひとりで悩まず、相談してみませんか?

DV, セクハラ、夫婦の問題など、専門の女性相談員があなたの悩みを一緒に考えます。

相談は無料で秘密は固く守られます。ぜひ、お気軽にご相談ください。

【相談日】

面接相談: 毎週木曜日 午後1時~4時
毎週土曜日 午後2時~4時
※予約制

電話相談: 毎週土曜日 午後1時~2時
※原則、市内在住の方

【予約・問い合わせ】

VIVAぎょうだ ☎556-9301

9

行田市男女共同参画推進センター 男女共同参画推進団体登録を募集しています

行田市男女共同参画推進センターを利用しようとする男女共同参画の推進に資するグループ・団体(以下「団体」)で、下記の基準に該当する団体の登録をお待ちしております。

- (1) 活動の目的に男女共同参画の推進が含まれていること。
- (2) 構成員が5名以上で、構成員名簿があること。
- (3) 将来にわたって活動が継続して行われるものと認められるものであること。
- (4) 活動の拠点が行田市市内にあること。

※登録団体が当センターを使用する場合、**使用料の30%を減額**します。

※当センター主催の講座等で講師等の協力依頼をすることがあります。

※申請方法・構成員名簿をお持ちになって、男女共同参画推進センターへお越しください。

サークル活動、会議・研修などにご利用ください。

VIVAぎょうだ

【開館時間】

午前9時~午後9時30分

【休館日】

毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始(12/29~1/3)
※臨時に休館することもあります

ぜひご利用
ください!



利用区分	市内料金 (1時間)	市外料金 (1時間)
学習室	550	820
調理室	760	1,140
研修室1	170	250
研修室2	170	250
和室	210	310

*利用申請者の住所(個人にあってはその住所、法人・団体にあってはその所在地)が市外である場合の使用料は、5割増となります。

○予約

利用を開始しようとする日の属する月の3ヶ月前(市外在住の方または市外法人、その他団体の場合は2ヶ月前)から予約できます。

○申込み

センター事務室に利用申請書を提出し、使用料をお支払いください。



料理を作った後も皆でコミュニケーションを楽しんでいます。



- JR高崎線行田駅下車
市内循環バス(観光拠点コース左回り)教育文化センター前下車
- JR高崎線吹上駅下車
朝日バス佐間経由行田折返し場行き佐間団地下車徒歩3分

平成30年9月発行
発行/行田市
編集/行田市男女共同参画推進センター
VIVAぎょうだ
〒361-0032 行田市佐間3丁目23番6号
【TEL】048-556-9301
【FAX】048-556-9310
【ホームページ】
<http://www.city.gyoda.lg.jp/viva/>
【メールアドレス】
viva@city.gyoda.lg.jp



お詫びと訂正
◎「VIVAぎょうだ」第38号3ページの「足袋コレ」の記事の中で優勝の若山理恵さんの名前に誤りがありました。正しくは「若山理絵さん」です。おわびして訂正させていただきます。

「自分らしく」輝いている女性達が
行田にはたくさんいることに感動しま
した。行田は素敵な町です。森田利恵
自分らしく前向きに生き生きと活動
する方々のお話を伺うことができ、自
分を振り返るよい機会となりました。
安原初美
選択ができること、自分らしく何か
ができることは素晴らしいことだと思
います!
岡田恵美

いままでに経験した事のない記録的
な酷暑、豪雨による甚大な被害。日本
列島はどうなってしまうのか?編集会
議も白熱教室でした。
山崎孝子
常に前向きにスキルを磨き、知恵と
工夫で行動している。そんな活動をし
ている方をご紹介しながら、私はどう
だろう?と問いかけています。
小堺久美子

編集後記

